

# インド学チベット学研究

JOURNAL OF INDIAN AND TIBETAN STUDIES

## 第 15 号

- 志賀浄邦・志田泰盛 *Yuktidīpikā* 87, 18 - 97, 17 (ad SK 6ab) 和訳と注解 -----(1)
- 那須円照 『俱舍論』とその諸註釈における三世実有論批判の研究 (1)  
— 仏教の時間論 — -----(35)
- 那須良彦 俱舍論根品心不相応行論  
— 世親本論と諸註釈の和訳研究(5) — -----(68)
- 岩田朋子 出家者の修行場所  
— 『根本説一切有部毘奈耶臥坐具事』 *Śayanāsanavastu* の和訳(1) — (97)
- 吉田哲 *Pramāṇasamuccayaṭīkā* 第一章 (ad PS I 3c-5 & PSV) 和訳 -----(134)
- 赤羽律・早島慧・西山亮 *Prajñāpradīpa-ṭīkā* 第 XXIV 章テキストと和訳(1)  
— *anusamdhī & pūrvapakṣa* — -----(165)
- 五島清隆 チベット訳『梵天所問経』—和訳と訳注(3)----- (196)
- Horst LASIC Meditations on the Retrieval of Lost Texts with Special Reference  
to the Sāṅkhya Section of *Pramāṇasamuccaya*, Chapter 2 -----(231)
- Alberto TODESCHINI On the Ideal Debater: *Yogācārabhūmi*, *Abhidharmasamuccaya*  
and *Abhidharmasamuccayabhāṣya* ----- (244)

2011 年

インド哲学研究会

<http://www.jits-ryukoku.net/>

## 執筆者紹介

志賀浄邦（しが きよくに）	京都産業大学文化学部国際文化学科准教授
志田泰盛（しだ たいせい）	京都大学次世代研究者育成センター助教
那須円照（なす えんしょう）	龍谷大学仏教文化研究所客員研究員
那須良彦（なす よしひこ）	龍谷大学非常勤講師
岩田朋子（いわた ともこ）	龍谷大学非常勤講師
吉田哲（よしだ あきら）	龍谷大学非常勤講師
赤羽律（あかはね りつ）	オーストリア科学アカデミー、アジア文化・思想史研究所 研究員
西山亮（にしやま りょう）	龍谷大学大学院
早島慧（はやしま さとし）	龍谷大学大学院
五島清隆（ごしま きよたか）	佛教大学非常勤講師
Horst Lasic	オーストリア科学アカデミー、アジア文化・思想史研究所 専任研究員
Arberto Todeshini	マンガラ仏教言語研究所（バークレー） PD

## 編集後記

『インド学チベット学研究』第15号を刊行することができました。先号までは、本誌の創始者である神子上恵生先生の経済的ご支援により、多くの部数を印刷し、多くの研究機関や研究者に配布してきました。しかし、いつまでも先生のご好意に甘える訳にはいきませんので、本号からは限られた予算で新しい形態の雑誌を発行していくことに致しました。印刷された雑誌は、インド学仏教の教育・研究が活発に行われている、限られた研究機関にのみ送付することに致しました。一方、新しい雑誌の内容は「インド哲学研究会」のホームページ (<http://www.jits-ryukoku.net/>) 上に公開することとします。既に本誌の第12号までの内容は、同ホームページ上に公開されています。

本号もまた、インド哲学やインド仏教の古典文献の翻訳研究を中心に編集致しました。巻頭には、志賀浄邦・志田泰盛両氏の『ユクティディーピカー』の推理論の和訳研究を掲載しました。次に、那須円照氏の「三世実有論」の研究と那須良彦氏の『俱舍論』と諸注釈の和訳研究が続きます。さらに、岩田朋子氏の説一切有部の律蔵中の「臥坐具事」の前半、吉田哲氏の『プラマーナサムッチャヤ複注』第1章の一部、赤羽律氏の指導による早島慧・西山亮両氏の『プラジュニャープラディーパ複注』第1章冒頭部の和訳研究を収めました。五島清隆氏の『梵天所問経』の和訳も引き続き掲載しました。最後に、沼田奨学金によって龍谷大学で研究した二人の外国人研究者、ラシッチュ氏とトデスキーニ氏のそれぞれの研究成果を収めました。本号は、これまでにない充実した内容になったと自負致しております。

本号もまた、神子上先生が残しておいてくださった運営資金を利用して発行する事ができました。深く感謝申し上げます。上に述べましたように、本誌の刊行形態も新しくなりましたので、創刊以来実質的な編集者の役割を果たしてこられた乗山悟氏に共同編集者になって頂く事にしました。今後は、投稿者や読者諸氏の浄財によって本誌を維持していければと秘かに念じております。(SK 記)

## 『インド学チベット学研究』入手のご案内

第2号、第3号、第4号、第9-10号、第14号については残部がございます。入手を希望されます場合は、編集者までご連絡ください。費用などをお知らせいたします。

また、当学会ホームページ(<http://www.jits-ryukoku.net/>)より本誌のPDFファイルのダウンロードが可能です。(PDFファイルのネットでの公開は事情により中止する場合がありますのでご注意ください。)

## ＜バックナンバーのご案内＞

**第1号** 神子上恵生／唯識学派による外界対象の考察(2)—*Tattvasaṃgraha* と *Tattvasaṃgrahapañjikā* の23章外界対象の考察— 若原雄昭／仏教徒のジャイナ教批判(2)— 藤田祥道／『五百頌般若経』について—試訳(承前) 那須円照／有部の形実有論と経量部の形実有論(上) 原田和宗／＜経量部の「単層の」識の流れ＞という概念への疑問(I)

**第2号** 藤田祥道／クリキン王の予知夢譚と大乘仏説論—『大乘莊嚴経論』第一偈の一考察— 原田和宗／＜経量部の「単層の」識の流れ＞という概念への疑問(II) 那須円照／アビダルマの極微論(2)—極微が触れるか触れないかという問題を中心として 神子上恵生／唯識学派による外界対象の考察(1)—*Tattvasaṃgraha* と *Tattvasaṃgrahapañjikā* の23章外界対象の考察—

**第3号** 藤田祥道／仏語の定義をめぐる考察 岩本明美／『大乘莊嚴経論』第13章「修行章」—サンスクリットテキストと和訳— 原田和宗／＜経量部の「単層の」識の流れ＞という概念への疑問(III) 乗山悟／アルチャタの「推論の解明」—*Hetubinduṭīkā* 研究(1)(pp. 1-5)—

**第4号** 乗山悟／アルチャタの「綱領偈」解釈—*Hetubinduṭīkā* 研究(2)(pp. 6-11, 3) 原田和宗／＜経量部の「単層の」識の流れ＞という概念への疑問(IV) 那須円照／得・非得に代わる種子の理論 岡本健資／クナーラ王子の物語—*Ku-na-la'i rtogs pa brjod pa* 試訳(1)— 那須円照／アビダルマ研究ノート

**第5・6号** 神子上恵生／インド瑜伽行唯識学派における諸仏とのコミュニケーション 原田和宗／＜経量部の「単層の」識の流れ＞という概念への疑問(V) 岡本健資／クナーラ王子の物語—*Ku-na-la'i rtogs pa brjod pa* 試訳(2)— 櫻井良彦／説一切有部における衆同分の分類 Kiyoyuki KOIKE(小池清廉)／*Suicide and Euthanasia from a Buddhist Viewpoint —On Nikāya, Vinaya Pīṭaka and the Chinese Canon—* Satoru NORIYAMA(乗山悟)／*On the Maṅgala verse of Hetubinduṭīkā* Erich FRAUWALLNER(那須円照訳)／*Die Erlösungslehre des Hīnayāna* (小乗の解脱論)

**第7・8号** 村上真完／大乘仏教の起原 武田宏道／認識主体としてのブドガラ存在に関する批判—『俱舍論』破我品の所説を中心にして— 那須円照／*Abhidharmadīpa* (『アビダルマディーパ』)の時間論＜三世実有論＞試訳 岡本健資／*Divyāvadāna* 第26章所収ウパグプタの物語試訳—猿の瞑想・娼婦への教化・マールへの教化— 那須良彦／説一切有部における得と随得 Kiyoyuki KOIKE(小池清廉)／*Mental disorders from a Buddhist View, especially those within the Nikāya, the Vinaya Pīṭaka and the corresponding Chinese translations*

**第9・10号** 藤田祥道／大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜— I. 『般若経』: 「智慧の完成」を諷する菩薩と恐れる菩薩— 乗山 悟／アルチャタの「主題所属性論」—*Hetubinduṭīkā* 研究(3)(pp.114—1723)— 那須円照／*Pratisaṃkhyānīrodhā*—“Documents d'Abhidharma traduits et annotés par Louis de La Vallée Poussin: Textes relatifs au Nirvāṇa et aus Asaṃkṛta en général II.” *Bulletin de l'École Française d'Extrême-Orient* 30: p. 272.11-292.17 和訳— 岡本健資／王弟ヴィータショーカの物語—*Divyāvadāna* 第28章 *Vītaśokāvadāna* 和訳— Mark SIDERITS & Shoryu KATSURA／*Mūlamadhyamakakārikā* I-X

**第11号** 藤田祥道／大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜 III—『解深密経』: 三無自性という一乗道の開示— 那須円照／『俱舍論』とその諸注釈における作用をめぐる論争—試訳 那須良彦／俱舍論根品心不相応行論—世親本論と諸注釈の和訳研究(2)— 志賀浄邦／*Tattvasaṃgraha* 及び *Tattvasaṃgrahapañjikā* 第18章「推理の考察(*Anumānaparīkṣā*)」和訳と訳注(1) 岡崎康浩／サンギータラトナーカラ第一章試訳・その1 Peter SKILLING／*Mṛgāra's Mother's Mansion: Emptiness and the Śūnyatā Sūtras*

第12号 藤田祥道／大乘の諸経論に見られる大乘仏説論の系譜 IV—『大乘莊嚴経論』: 総括と展望— 那須円照／『アビダルマ・ディーパ』における心不相応行の研究(1) 那須良彦／俱舎論根品心不相応行論—世親本論と諸註釈の和訳研究(3)— 志賀浄邦／*Tattvasaṅgraha* 及び *Tattvasaṅgrahapañjikā* 第18章「推理の考察(Anumānaparīkṣā)」和訳と訳注(2) 五島清隆／龍樹の仏陀観—龍樹文献群の著者問題を視野に入れて— Mark SIDERITS & Shoryu KATSURA / *Mūlamadhyamakakārikā* XI-XXI O. v HINÜBER / *The Advent of the First Nuns in Early Buddhism*

第13号 内藤昭文／『大乘莊嚴経論』の構成と第IX章「菩提の章」の構造—ウッターナ(X, k.1)の理解を踏まえて— 乗山悟／アルチャタの「遍充論」—*Hetubinduṭīkā* 研究(4)(pp. 17, 21-21, 10)— 那須円照／『アビダルマ・ディーパ』における心不相応行の研究(2) 志賀浄邦／*Tattvasaṅgraha* 及び *Tattvasaṅgrahapañjikā* 第18章「推理の考察(Anumānaparīkṣā)」和訳と訳注(3) 五島清隆 / チベット訳『梵天所問経』—和訳と訳注(1) 岡崎康浩／サンギータラトナーカラ第一章試訳・その2 Klaus Glashoff / *From Trairūpya via Hetucakra to Uddyotakara*

第14号 内藤昭文／『大乘莊嚴経論』第IX章における「法界清浄の六義」理解—*bauddhadhātu* と *dharmadhātu* の意図する構造— 那須円照／『婆沙論』第75巻「虚空と空界」及び『俱舎論』II. 55 c-d に対する衆賢註「三つの無為、虚空、非択滅」—Louis de La Vallée Poussin によって翻訳され註釈されたアビダルマ文献: 涅槃と無為一般に関わる諸テキスト II の和訳研究— 那須良彦 / 俱舎論根品心不相応行論—世親本論と諸註釈の和訳研究(4)— 五島清隆／チベット訳『梵天所問経』—和訳と訳注(2) 岡崎康浩／サンギータラトナーカラ第1章試訳・その3 Vincent ELTSCHINGER, Isabelle RATIÉ / *Dharmakīrti against the pudgala* Mark SIDERITS, Shoryu KATSURA / *Mūlamadhyamakakārikā* XXII-XXVII

## インド学チベット学研究 第15号

2011年12月発行

編集者 桂紹隆・乗山悟

発行者

インド哲学研究会 (代表者 桂紹隆)  
Association for the Study of Indian  
Philosophy

〒600-8268

京都市下京区七条大宮

龍谷大学文学部

桂研究室気付

DEPARTMENT OF BUDDHIST STUDIES,

FACULTY OF LETTERS,

RYUKOKU UNIVERSITY,

SHICHIJO OMIYA, KYOTO 600-8268, JAPAN

<http://www.jits-ryukoku.net/>

e-mail: [skatsura@let.ryukoku.ac.jp](mailto:skatsura@let.ryukoku.ac.jp)

電話 (075) 343-3311 (大代表)

銀行口座 みずほ銀行 京都支店 (普)1003766 桂紹隆

JOURNAL OF INDIAN AND TIBETAN STUDIES  
(INDOGAKU CHIBETTOGAKU KENKYU)

<http://www.jits-ryukoku.net/>

No. 15, 2011  
CONTENTS

- Kiyokuni SHIGA and Taisei SHIDA,  
An Annotated Translation of the *Yuktidīpikā* 87, 18 – 97, 17 (on SK 6ab) ----- (1)
- Ensho NASU,  
The Sautrāntika Critique of the Sarvāstivādin Theory of the Real-Existence of *Dharmas*  
in the Three Time Periods as Found in the *Abhidharmakośabhāṣya* and Its Commentaries (1):  
A Study of Buddhist Time Theories ----- (35)
- Yoshihiko NASU,  
On *Cittaviprayuktasaṃskāra* in the *Abhidharmakośa*, Chapter II  
—An Annotated Japanese Translation of the *Abhidharmakośa* and Its Commentaries (5)— ----- (68)
- Tomoko IWATA,  
The Place of Practice of Buddhist Monks  
—A Japanese Translation of the *Śayanāsanavastu* of the *Mūlasarvāstivādinaya* (1)— ----- (97)
- Akira YOSHIDA,  
A Japanese Translation of the *Pramāṇasamuccayaṭīkā* (ad PS I 3cd – 5 & PSV) ----- (134)
- Ritsu AKAHANE, Satoshi HAYASHIMA and Ryo NISHIYAMA,  
The XXIVth Chapter of the *Prajñāpradīpa-ṭīkā*, Tibetan Text and Japanese Translation (1)  
—*anusamdhi & pūrvapakṣa*— ----- (165)
- Kiyotaka GOSHIMA,  
An Annotated Japanese Translation of the Tibetan Version of the *Brahmapariṣcchā* (3) ----- (196)
- Horst LASIC,  
Meditations on the Retrieval of Lost Texts with Special Reference  
to the Sāṅkhya Section of *Pramāṇasamuccaya*, Chapter 2 ----- (231)
- Arberto TODESCHINI,  
On the Ideal Debater: *Yogāccārabhūmi*, *Abhidharmasamuccaya*  
and *Abhidharmasamuccayabhāṣya*----- (244)

Editor

Shoryu Katsura  
Satoru Noriyama

Association for the Study of Indian Philosophy  
Kyoto, Japan